



1・2月新着本案内

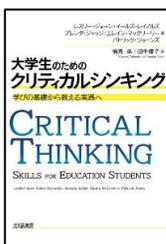
瀬木学園図書館



『ヒトの発達の謎を解く』明和政子著
イヤイヤ期はなぜ起こるのか？思春期に感情が爆発するのはなぜか？などヒトが発達する過程で起こる不思議な現象を正しく教えてくれます。生命現象を真に理解するための1冊です。(143/ミ)

※「あしたのための本」シリーズ

- 『民主主義は誰のもの?』プランテルグループ文
民主主義が遊びに例えて説明されています。(311.7/プ)
- 『独裁政治とは?』プランテルグループ文
独裁者とはどんな人物なのか…(313.8/プ)
- 『社会格差はどこから?』プランテルグループ文
上流階級・中産階級・労働者階級を解説!(361.8/プ)
- 『女と男のちがって?』プランテルグループ文
男女の違いがユニークな絵柄で説明されています。(367.1/プ)



『大学生のためのクリティカルシンキング』
レスリー・ジェン・イーグーレイノズ ほか著
教育学や心理学を学ぶ人の研究入門としても最適な本です。アカデミックスキルズと批判的思考を同時に学ぶことができます。(370.7/E11)



『保育学生のための基礎学力演習』
馬見塚昭久, 大浦賢治編著
教養と国語力を高めるためのワークブックです。30回分のレッスンで、保育で使う言葉や日本語の文法や慣用的表現、一般常識などが身に付きます。(376.1/マ)



『子どもたちのビミョーな本音』
武井明著
「根拠がないのに、君ならできるなんて言わないで」苦しんでいる子どもの声に耳を傾けてください。思春期外来で見た子どもたちのつぶやきとは。(493.93/タ)

※絵本「こねこのプーフー」シリーズ

- 『ドラゴンにあったよ!』
- 『リサとガスパールにあったよ!』

アン・ハルスレーベン, ゲオルグ・ハルスレーベン作
かわいいこねこのプーフーが寝る前にパパとママに、その日の出来事を話してくれます。想像力豊かなプーフーの妄想話にクスッと笑ってしまいます。(726.6/ハ/9,10)



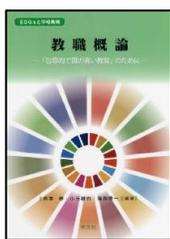
『忙しい人のための公認心理師試験対策問題集 上・下巻』青山有希ほか著
最短で合格できる、タイトル通り忙しい人のための効率重視の問題集です。事例問題対策もできます。記憶力のみで頼らない解答方法とは?(146.89/I85/1,2)



『池上彰のお金の学校』池上彰著
銀行・保険・投資・税金…生きていく上で欠かせないお金のしくみについて解説されています。わかっているようでわかっていないお金の「仕組みと流れ」が分かります。(330/I33)



『時が止まった部屋』
小島美羽 ミニチュア制作・文
遺品整理人が依頼現場をミニチュアで再現しています。孤独死、ごみ屋敷、残されたペットたち…死と向き合ってきた著者の想いが詰まっています。(368/コ)



『教職概論』岩本泰ほか編著
まずSDGsとは何かを考えます。その理念のもとに、学校教育・教職のあり様を考えていきます。未来社会を構想することが大切です。(374.3/I)



『マンガでわかる! 幼稚園教育要領』
浅井拓久也著
2017年告示対応版です。新しい「要領」のポイントがまんがとイラストで楽しく学べます。項目ごとの丁寧な解説で、理解が深まりやすいです。(376.15/ア)



『圧力鍋の大絶賛レシピ』牛尾理恵著
鍋に入れたらほうっておくだけ! 毎日の定番料理から、かたまり肉のごちそうメニューまで100のレシピが載っています。圧力鍋って難しそうと思っている人にもおすすめです。(596/ウ)



『自衛隊体操公式ガイド』
自衛隊体育学校監修
ラジオ体操の2倍つらくて、5倍効果があるとされるのが、自衛隊で毎朝行っている「自衛隊体操」です。附属のDVDも使って頑張ってみましょう。(781.4/J48)

今年度最後の新着本案内です。ここで紹介しているのは、ほんの一部です。みなさんとの出会いを待っている本はたくさんあります。ぜひ、図書館へお越しください。春休み中は本館へ! (分館は閉館。)